



学校だより

伸びゆく子

令和 4 年 4 月 7 日
横浜市立中沢小学校
4 月 号

「ひびきあい」を大切に

学校長 川又美貴子

やわらかな春の日差しの下、令和 4 年度が始まりました。114 名の新入生を迎え、全校児童 704 名でのスタートです。本年度もよろしくお願いいたします。

昨年 1 年間、学校内外で子どもたちが進んで挨拶する姿がたくさん見られているとの話を度々聞きました。「あいさつを大切にしよう」ということを学校で話していることもありますが、生活科や総合的な学習の時間、地域・防災科の学習や、一昨年の 50 周年の取組などを通して、子どもたちが地域の方々と顔見知りになったり、お世話になったりする機会がたくさんあったことも影響しているのではないかと思います。昨年度も、地域の方々が学援隊や愛護会の活動などで私たちの生活を見守り、よりよくなるよう支えてくださったり、学習の中でたくさんのことを教えてくださったりしていることに触れる機会がたくさんありました。地域の夏祭りなどはコロナの影響でもう 2 年も実施できていませんが、地域の方々とのつながりは、さまざまな場面で意識してきているように感じます。平成 28 年度から併設型小学校として、旭中学校と 9 年間を見通し、「自主・創造・共生」の教育目標の下、まちに生きる一人としての資質・能力の育成に取り組んできている成果が表れてきているのだと感じています。今年度も引き続き、さまざまな立場の方たちと関わりながら学習、生活していくことを大切にしていきたいと考えています。

さて、新型コロナウイルスの影響が出始めてから 2 年以上がたち、自宅待機期間の短縮など、社会の対応も変化してきています。学校では引き続き、横浜市教育委員会のガイドラインに則り、教育活動を進めていきます。ご家庭での日々の健康観察や、感染対策へのご理解、ご協力も引き続きよろしくお願いいたします。また、感染拡大状況を見ながらにはなりますが、4 月には授業参観・懇談会や家庭訪問を予定させていただいております。できるだけ保護者の皆様に来校していただいたり、お話ししたりする機会を確保していきたいと考えています。この 2 年間の知見を活かしながら行事や体験活動も方法を工夫し、できる形で実施していきます。子どもたちの豊かな体験を実現させるため、ボランティアをお願いする場面も出てくるかと思えます。その際は、ぜひご協力をよろしくお願いいたします。

子どもたちは素晴らしい可能性を秘めています。自分とは違う思いや、考え、背景を持つ人たちと共に学ぶことができるのが学校のよさです。一人ひとりが、学校での学びやたくさんの出会いを通して、自分らしさを見つけたり、磨いたりできるように、「ひびきあい」を大切に組み込んでまいります。本年度も、地域、保護者の皆様のご理解、ご支援のほどよろしくお願いいたします。